

東京藝術大学 音楽学部

音楽総合研究センター

閲覧・視聴室

利用案内

開室時間

通常期間：月～金 10：30～17：00

休講期間： 火 10：30～17：00 ※詳細は HP 参照
(貸出業務 最終受付 16:50)

東京藝術大学 上野キャンパス

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

2号館 1階 2階 15号室(入口は2号館 1階、邦楽科教員室前)

Tel. 050-5525-2379 Mail. onken@ml.geidai.ac.jp

Fax. 03-5685-7801

ホームページ:onken.geidai.ac.jp

※最新の開室状況やイベント情報はこちらをご覧ください。

音楽図書館協議会(MLAJ)相互協力協約締結館

2020 年度版

音楽総合研究センター

学生・教員の学習・研究支援を目的とし、「音楽研究センター」として1967年に開設されました。閲覧・視聴室、シンクタンク機能・社会発信室、音響研究室、小泉文夫記念資料室、大学史史料室の各部署で構成されています。（閲覧・視聴室以外については各室の利用案内をご覧ください。）

閲覧・視聴室

◆蔵書資料（約90,000点）

- ・国内外の多岐にわたる音楽分野の図書資料（洋書・和書・洋雑誌・和雑誌・事典・楽譜）
- ・視聴覚資料（DVD・CD・LD・LP・ビデオ・カセットテープ・16ミリフィルム）
- ・マイクロ資料（マイクロフィルム・マイクロフィッシュ）
- ・本学定期演奏会の記録（音源・映像・プログラム）
- ・貴重資料（シモン・ゴールドベルク文庫、園田高弘文庫、増井敬二資料、大宮真琴資料など）

◆資料の検索・利用方法

- ・図書資料→[附属図書館 OPAC](#) で検索します。
※貴重資料を除き開架となっております。ご自由にお手にとってご覧ください。
貸出・帯出を希望の場合はカウンターでお手続きください。
- ・視聴覚資料→[附属図書館 OPAC](#) または [当センターHP](#) で検索します。
※当センターHPの音響・映像資料検索データベースは、学内アクセス限定です。
※貴重資料を除き開架となっております。必要な資料を取っていただき、
カウンターで視聴申込みをお願いいたします。
- ・マイクロ資料→[附属図書館 OPAC](#) または [当センターHP](#) で検索します。
※全ての資料が開架となっております。ご利用の際はスタッフにお尋ねください。
- ・文庫資料→[当センターHP](#) で検索します。
※文庫資料データベースは学内アクセス限定です。
※閉架資料につき、予約が必要な資料もございます。詳しくはスタッフにお尋ねください。

◆資料の貸出

- ・ 図書資料は4週間の貸出が可能です（禁帯出資料など一部資料を除く）。
- ・ 冊数制限はありません。
- ・ 視聴覚資料はセンター内で視聴することができます。貸出はできません。
授業で使用したい場合には、スタッフにお尋ねください。

※禁帯出資料でも、当日に限りセンター外への一時持ち出しをすることが可能です（一部資料を除く）。詳しくはスタッフにお尋ねください。

◆定期演奏会の視聴

- ・ 当センターでは1950年代以降の本学定期演奏会の記録を所蔵しており、センター内で視聴することができます。主に音源資料を所蔵していますが、一部の演奏会については映像資料もあります。
- ・ 資料は、当センターHP上の音響・映像資料検索画面で検索できます（検索画面の詳しい操作方法については、スタッフにお尋ねください）。
- ・ 視聴を希望される場合は、カウンターで手続きをしてください。
- ・ 定期演奏会のプログラムを閲覧することもできます。

また2011年度以降の定期演奏会などの映像や音源は一部ネット配信されおり、当センターのPCからも視聴ができます。学内での利用に限られますが、学外からアクセスできる演奏会もあります。

詳しくは以下のURLからアクセスして下さい。

藝大ミュージックアーカイブ：arcmusic.geidai.ac.jp

◆インターネット／個人学習利用

4台あるPCは藝大ミュージックアーカイブやSmithsonian Global Soundなどの学内限定アクセスのページを閲覧可能です（USBやプリンターは使用不可）。また個人学習用デスクを4台設置しており、電源・学内無線LANも使用できるので、ノートPCを持ち込むことも可能です。

※学習スペースでは不定期で論文作成ワークショップなどのイベントを行っております。ホームページや学内一斉配信メールをご確認ください。

◇閲覧・視聴室利用上の注意◇

- ・利用の際は年度ごとに利用登録が必要です。また、登録事項に変更がある場合もカウンターにお申し出ください。
- ・貸し出した資料は、必ず返却期限日までにご返却ください。引き続き利用したい場合は、予約がある場合を除き貸出期間を延長することもできます。
- ・大きなお荷物や楽器をお持ちの場合は、入口の荷物棚をご利用ください。
(楽器等貴重なものはカウンターでお預かりすることも可能です。)
- ・室内での携帯電話の通話や飲食はお控えください(蓋付きのペットボトルや水筒は可)。

音楽文庫室

当センターでは、寄贈された明治期以降の貴重な音楽資料(図書、雑誌、楽譜、音響資料等々)を資料群として整理・保存し、研究のために広く利用できるよう、音楽文庫室を設置しています。現在、音楽文庫室では、シモン・ゴールドベルク、園田高弘、大宮真琴、増井敬二の四氏の貴重な音楽資料を整理・保存・公開しています。※ご利用には予約が必要です。

◆シモン・ゴールドベルク文庫

ゴールドベルク山根美代子氏の遺志を引き継いだご遺族より寄贈された、20世紀稀代のヴァイオリニスト シモン・ゴールドベルク(1909-1993)の遺品(洋書、和書、楽譜、書簡、写真、演奏会プログラム、録音資料等)約6500点余りを所蔵。当センターHPではシモン・ゴールドベルク文庫データベースを公開しています。

◆園田高弘文庫

戦後の日本音楽界の重鎮であり、ピアニスト・教育者として楽壇を牽引し続けた園田高弘(1928-2004)が生前所蔵していた資料(楽譜、洋書、和書、LPレコード、雑誌、演奏会プログラム、書簡等)5000点余りを所蔵。

◆大宮真琴資料

ハイドン研究の第一人者として国内外で活躍した音楽学者 大宮真琴(1924-1995)が長年の演奏活動に用いた266点の楽譜資料を所蔵。

◆増井敬二資料

音楽評論家であり、演出家としての側面もあった増井敬二氏(1981-2007)の旧蔵LPをはじめ、オペラ関係の研究ノートを所蔵。録音資料はすでに整理が終了し、当HPでは目録を公開しています。